

～なぜ今「ナシ婚」なのか～ 実態調査報告  
全国の20歳から39歳の女性300名を対象に実施

**ナシ婚の理由はさまざま。三大理由は  
「経済的事情(20%)」「おめでた婚(20%)」  
「セレモニー的行為が嫌(19%)」**

**入籍以外に行つたこと  
「結婚指輪の購入(64%)」「身内だけの食事会(59%)」**

**ナシ婚層 今後の挙式・披露宴の予定  
「将来的にあるかもしれない 44%」**

結婚式場選びNo.1口コミサイト「みんなのウェディング」※(<http://www.mwed.jp/>)を運営する株式会社みんなのウェディング(本社:東京都中央区 代表取締役:飯尾慶介)は、入籍はしたけど挙式・披露宴はしない、いわゆる「ナシ婚層」の実態把握を目的としたアンケート調査結果を公開いたします。

**1) ナシ婚となる理由はさまざま。三大理由は  
「経済的事情(20%)」「おめでた婚(20%)」「セレモニー的行為が嫌(19%)」**

ナシ婚となる理由(単一回答)はさまざまですが、“挙式・披露宴をする資金がない”“費用が高そう”“費用が高い”といった「経済的事情(20%)」と、「おめでた婚(20%)」「セレモニー的行為が嫌(19%)」が三大理由となっています。

**2) “本音”と“挙式・披露宴へのイメージ”  
「ほかにお金を使いたい(35%)」「(わからないけど)費用が高そう(33%)」**

ナシ婚となる理由(複数回答)では、「ほかにお金を使いたいから(35%)」「見積ってはいないが高そうだから(33%)」が上位に。結果的にナシ婚となった、“本音”と“挙式・披露宴へのイメージ”がでています。

**3)「ほかにお金を使いたい」の使い道  
「新生活準備(47%)」「貯金(47%)」「生活費(44%)」「新婚旅行(38%)」**

挙式・披露宴の費用(複数回答)は、「新生活準備(47%)」「貯金(47%)」「生活費(44%)」に使いたいという節約・現実的志向と、「新婚旅行(38%)」といった自分たちが価値あると感じるものにお金をまわす姿がみてとれます。

**4) 入籍以外に行つたこと  
「結婚指輪の購入(64%)」「身内だけの食事会(59%)」**

ナシ婚であっても、入籍以外に6割の方が「結婚指輪の購入」、「身内だけの食事会」を行っています。挙式・披露宴に代わるものとして、指輪を購入し、身内に挨拶・報告を兼ねた食事会をしている姿が見えてきます(複数回答)。

**5) ナシ婚層 今後の挙式・披露宴の予定  
「将来的にあるかもしれない 44%」「予定はない 56%」**

ナシ婚層に今後の結婚式の予定(単一回答)を伺ったところ、44%の方が「(具体的な予定はないが)将来的にあるかもしれない」と回答。「予定はない(56%)」には及びませんでしたが、潜在的に式を挙げたい層も存在しています。

## ■総括

2011年の婚姻件数はおよそ67万組(厚労省 2011年 人口動態統計)。年間結婚式件数はおよそ35万組(経産省 2005年 サービス産業実態調査)と言われ、婚姻者の約半数近くがナシ婚(\*入籍はするが、挙式・披露宴を行わない)層と言われています(図1参照)。

本調査では、ナシ婚となる三大理由として「経済的理由(20%)」「おめでた婚(20%)」「セレモニーが嫌(19%)」という結果がわかり、自由記述欄を分析していくと、大きく8つの要因が存在し、それらがいくつも絡み合って「ナシ婚」となっていることがわかりました(図2参照)。

「挙式・披露宴以外にお金を使いたい」、その用途としては「新生活準備(47%)」「貯金(47%)」「生活費(44%)」といった節約、現実的志向が映し出されています。また、ナシ婚層と言っても、入籍だけしかしないということではなく、「結婚指輪の購入(64%)」や「身内だけの食事会(59%)」など、挙式・披露宴に代わる行事を行っていることが明らかになりました。

「今後結婚式を行う予定はありますか?」という質問では、44%の方が「(具体的な予定はないが)将来的にあるかもしれない」を選んでいます。これは潜在的に挙式・披露宴を実施したい意欲が秘められている現状がうかがい知れる結果となっています。

## ■アンケート概要

- ・アンケート期間 : 2012年1月23日(月)～1月24日(火)
- ・対象者 : 既婚女性  
: 入籍をしているが、挙式・披露宴を両方とも行っておらず、現時点での予定はない20～39歳の女性  
: 全国(岩手、宮城、福島、茨城を除く)
- ・回答数 : 300
- ・アンケート方法 : インターネット調査

## ■年間婚姻件数と、年間結婚式件数の参考データ (図1)

人口動態総覧 前年比較

	実数			率		平均発生間隔	
	平成23年 推計数 (A)	平成22年 確定数 (B)	差 (A) - (B)	平成23年 推計値	平成22年 確定値	平成23年 推計値	平成22年 確定値
出生	1,057,000	1,071,304	△ 14,000	8	9	30"	29"
死亡	1,261,000	1,197,012	64,000	10	10	25"	26"
自然増減	△ 204,000	△ 125,708	△ 78,000	△ 2	△ 1	...	...
死産	26,000	26,560	△ 1,000	24	24	20'	13"
婚姻	670,000	700,214	△ 30,000	5	6	47"	45"
離婚	235,000	251,378	△ 16,000	2	2	2'	14'

注: 1) 平成23年 (A) 及び差 (A) - (B) は、1,000人(組) 単位でまとめてある。

2) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、死産率は出生(出生+死産)千対である。

率算出に用いた人口は、平成23年10月1日現在推計日本人人口126,236,000人(試算値)である。

(総務省統計局推計の同日現在給人口(概算値)から、人口動態・保健統計課で試算)

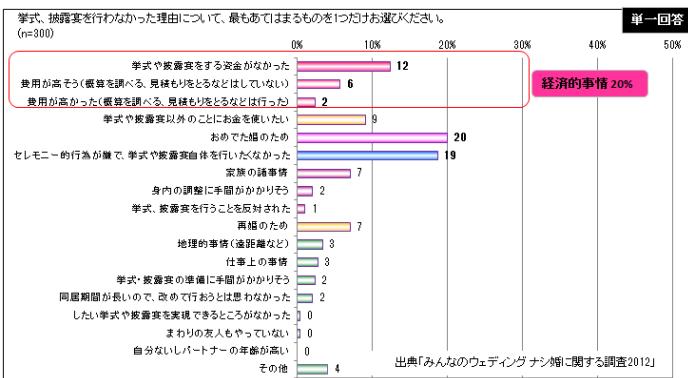
— 出典: 厚生労働省『平成23年(2011)人口動態統計の年間推計』 —

事業所数	2,826事業所	(対14年比	▲0.9%減)
就業者数	9万8,668人	(〃	▲15.9%減)
年間売上高	8,911億円	(〃	▲11.0%減)
1事業所当たり売上高	3億1,534万円	(〃	▲10.2%減)
就業者1人当たりの売上高	903万円	(〃	5.7%増)
年間挙式・披露宴件数	35万1,055件	(〃	▲9.7%減)
1件当たりの売上高	254万円	(〃	▲1.6%減)

— 出典:『平成17年の特定サービス産業実態調査の集計結果』結婚式場業の概況 —

## 1) ナシ婚となる理由はさまざま。三大理由は「経済的事情(20%)」「おめでた婚(20%)」「セレモニー的行為が嫌(19%)」

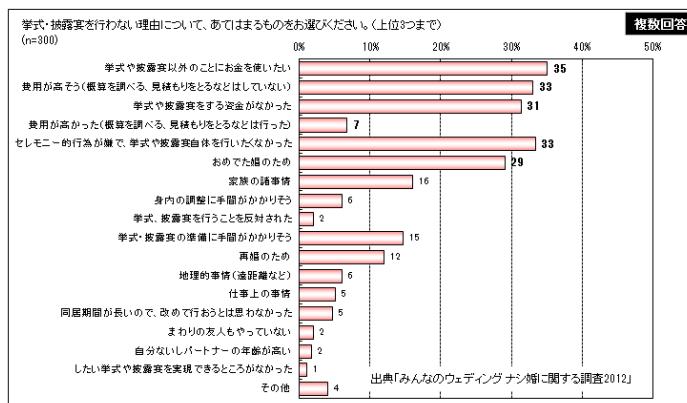
ナシ婚となる理由(単一回答)はさまざまですが、“挙式・披露宴をする資金がない”“費用が高そう”“費用が高い”といった「経済的事情(20%)」と、「おめでた婚(20%)」「セレモニー的行為が嫌(19%)」が三大理由となっています。



## 2) “本音”と“挙式・披露宴へのイメージ”

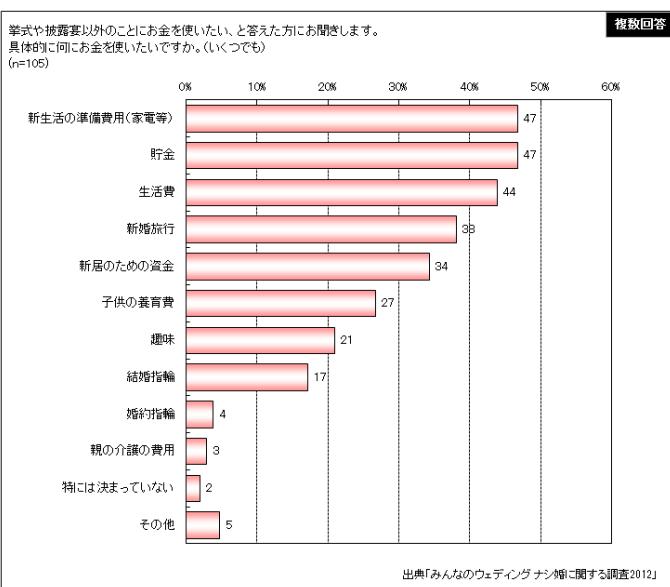
「ほかにお金を使いたい(35%)」「(わからないけど)費用が高そう(33%)」

ナシ婚となる理由(複数回答)では、「ほかにお金を使いたいから(35%)」「見積ってはいないが高そうだから(33%)」が上位に。結果的にナシ婚となった、“本音”と“挙式・披露宴へのイメージ”がでています。



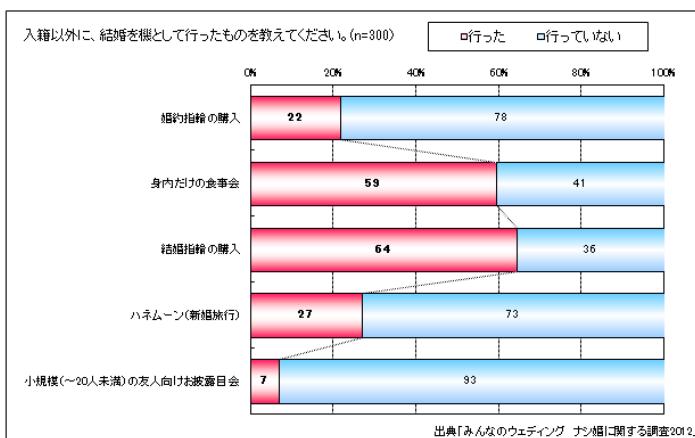
## 3) 「ほかにお金を使いたい」の使い道 「新生活準備(47%)」「貯金(47%)」「生活費(44%)」／「新婚旅行(38%)」

挙式・披露宴の費用(複数回答)は、「新生活準備(47%)」「貯金(47%)」「生活費(44%)」に使いたいという節約・現実的志向と、「新婚旅行(38%)」といった自分たちが価値あると感じるものにお金をまわす姿がみてとれます。



## 4) 入籍以外に行ったこと 「結婚指輪の購入(64%)」「身内だけの食事会(59%)」

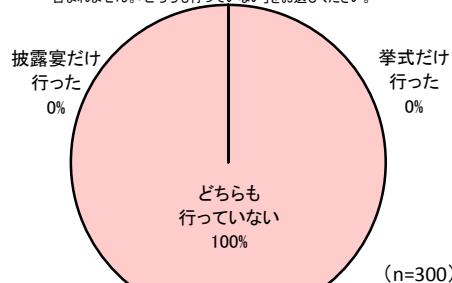
ナシ婚であっても、入籍以外に6割の方が「結婚指輪の購入」、「身内だけの食事会」を行っています。挙式・披露宴に代わるものとして、指輪を購入し、身内に挨拶・報告を兼ねた食事会をしている姿が見えてきます。



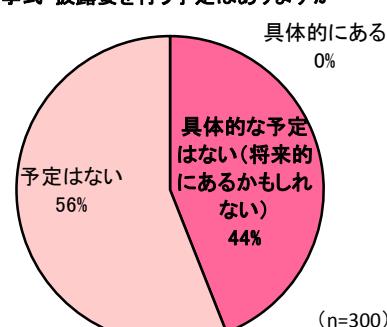
## 5)ナシ婚層 今後の挙式・披露宴の予定 「将来的にあるかもしれない 44%」「予定はない 56%」

ナシ婚層に今後の結婚式の予定を伺ったところ、44%の方が「(具体的な予定はないが)将来的にあるかもしれない」と回答。「予定はない(56%)」には及びませんでしたが、潜在的に式を挙げたい層は存在しています。

挙式・披露宴は行いましたか  
※婚礼写真のみ、食事会のみは、ここでの【挙式、披露宴】には含まれません。「どちらも行っていない」をお選びください。



今後、挙式・披露宴を行う予定はありますか



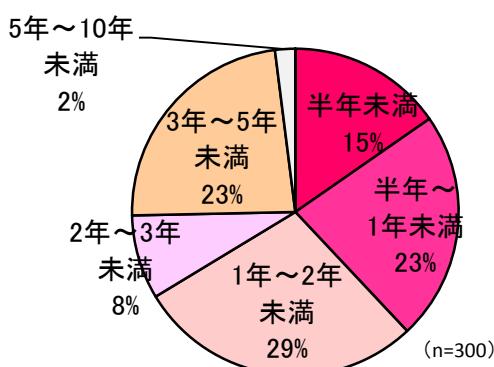
### ■回答者属性

対象者：既婚女性(n=300)

- 入籍をしているが、挙式・披露宴を両方とも行っておらず、現時点でその予定はない20～39歳の女性
- 年代：20～24歳(n=50)、25～29歳(n=100)、30～34歳(n=100)、35～39歳(n=50)
- 全国(岩手、宮城、福島、茨城を除く)

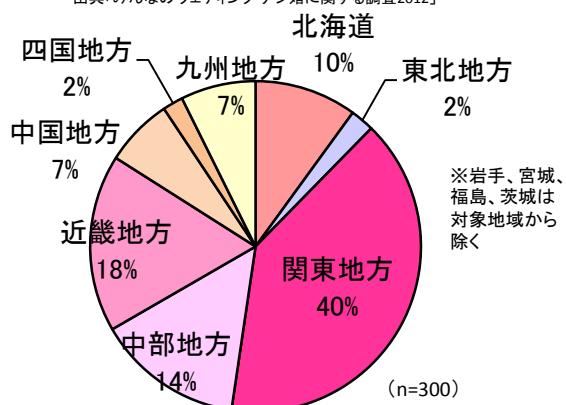
### 『入籍してどのくらいになりますか。』

出典「みんなのウェディング ナシ婚に関する調査2012」



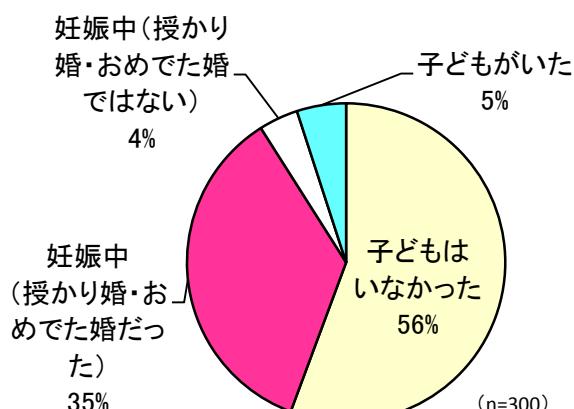
### 『対象地域：全国』

出典「みんなのウェディング ナシ婚に関する調査2012」



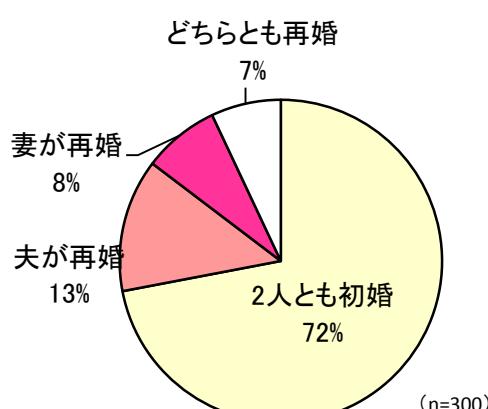
### 『入籍したタイミングでの子さんの状況について、あてはまるものをお選びください』

出典「みんなのウェディング ナシ婚に関する調査2012」



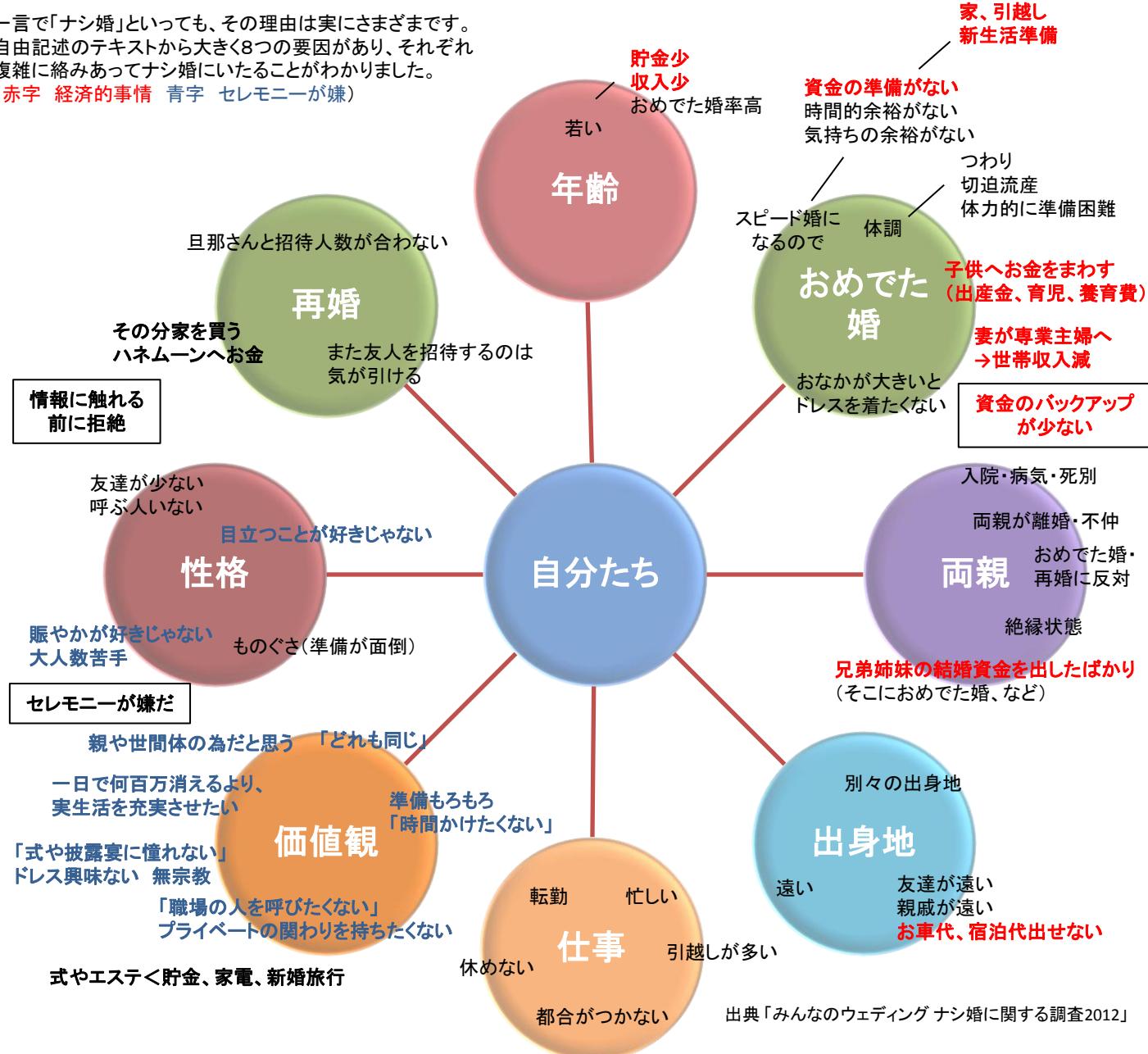
### 『あなたとパートナーの方にあてはまるものをお選びください』

出典「みんなのウェディング ナシ婚に関する調査2012」



## ■自由記述から見る ナシ婚層「絡み合う要因」イメージ(図2)

一言で「ナシ婚」といっても、その理由は実にさまざまです。自由記述のテキストから大きく8つの要因があり、それぞれ複雑に絡みあってナシ婚にいたることがわかりました。  
(赤字 経済的事情 青字 セレモニーが嫌)



## ■新サービス「みんなのウェディングプランナー」をナシ婚層へ

調査結果から、ナシ婚となる理由はさまざま、要因がいくつも絡み合い、結果的にナシ婚となっている実態がわかります。花嫁花婿第一主義を掲げる株式会社みんなのウェディングは、多様化する挙式・披露宴の在り方に、柔軟に対応できるサービスとして、人から選ぶ結婚式を提案する【みんなのウェディングプランナー】を、提供しております。ナシ婚層の三大理由の一つである「セレモニーが嫌だ」と考えている層や、「わからないけど高そうだ」と感じている層に、挙式・披露宴の良さを伝えることが狙いです。

これからも株式会社みんなのウェディングは、様々な事情で結婚式を挙げないナシ婚層の本音に耳を傾け、新サービスを提供して参ります。



みんなのウェディングプランナー URL: <http://mwpl.jp/> (PC/スマートフォン)

## ■「みんなのウェディング」について

みんなのウェディング (<http://www.mwed.jp/>) は、国内結婚式場5,000件以上のデータベースを誇る、結婚式場選びNo.1口コミサイトです。結婚式場選びに役立つ本音の口コミに加え、経験者自身によるリアルな式場の見積り明細など、他ではなかなか手に入らない重要な情報を入手することができます。結婚準備について様々な相談が可能な「相談広場」、複雑で多岐に渡る結婚準備の「やることリスト管理機能」等、結婚準備から新生活準備まで、便利な機能を多数ご利用いただけるサービスを提供しています。

### 【会社概要】

会社名:株式会社みんなのウェディング

設立年月:2010年10月1日

本社所在地:東京都中央区銀座3-15-10 菱進銀座イーストミラービル 5F

代表者名:代表取締役 飯尾慶介

資本金:221,700,000円 (資本準備金含む)

主要株主:株式会社ディー・エヌ・エー、グロービス・キャピタル・パートナーズ

事業内容:結婚関連情報提供サービス事業 等

URL: <http://www.mwed.co.jp/>

「みんなのウェディング」とは?: [http://www.mwed.jp/guide/guide\\_first.html](http://www.mwed.jp/guide/guide_first.html)

公式Facebook: <http://www.facebook.com/mwed.jp>

公式mixiページ: [http://page.mixi.jp/view\\_page.pl?page\\_id=114777](http://page.mixi.jp/view_page.pl?page_id=114777)

※「結婚式に関するアンケート」(2011年10月)

## ■プレスリリースについてのお問い合わせ

株式会社みんなのウェディング 広報部 中村／小菅

Mail: [press@mwed.co.jp](mailto:press@mwed.co.jp)

TEL:03-3549-0211／FAX:03-3549-0212